保 証 書

〈 保証規定 〉

■保証内容
弊社が定める保証期間（本製品ご購入日から起算されます。）内に、適切な使用環境で発生した本製品の故障に限り無償で本製品を修理または交換いたします。保証はスピーカシステムに適用されます。ラック部分は保証対象外です。

■無償保証範囲
以下の場合には、保証対象外となります。
（1）保証書および故障した本製品をご提出いただけない場合。
（2）保証書に販売店ならびに購入年月日の記載がない場合、またはご購入日が確認できる証明書（レシート・納品書など）をご提示いただけない場合。
（3）保証書に偽造・改変などが認められた場合。
（4）弊社および弊社が指定する機関以外の第三者ならびにお客様による改造、分解、修理により故障した場合。
（5）弊社が定める機器以外に接続、または組み込んで使用し、故障または破損した場合。
（6）通常一般家庭内で想定される使用環境の範囲を超える温度、湿度、振動等により故障した場合。
（7）本製品をご購入いただいた後の輸送中に発生した衝撃、落下等により故障した場合。
（8）地震、火災、落雷、風水害、その他の天変地異、公害、異常電圧などの外的要因により故障した場合。
（9）その他、弊社の判断に基づき、無償修理または交換が認められない場合。

■修理
・修理のご依頼は、本保証書を本製品に添えて、お買い上げの販売店にお持ちいただくか、弊社修理センターに送付して下さい。
・弊社修理センターへご送付いただく場合の送料はお客様のご負担となります。また、ご送付いただく際、適切な梱包の上、紛失防止のため受渡の確認できる手段（宅配や簡易書留など）をご利用ください。尚、弊社は運送中の製品の破損、紛失については一切の責任を負いかねます。
・同機種での交換ができない場合は、保証対象製品と同等またはそれ以上の性能を有する他の製品と交換させていただく場合があります。
・有償、無償にかかわらず修理により交換された旧部品または旧製品等は返却いたしかねます。
・記憶メディア・ストレージ製品において、修理センターにて製品交換を実施した際にはデータの保全は行わず、全て初期化致します。記憶メディア・ストレージ製品を修理に出す前には、お客様ご自身でデータのバックアップを取ってい ただきますようお願い致します。

■免責事項
・本製品の故障について、弊社に故意または重大な過失がある場合を除き、弊社の債務不履行および不法行為等の損害賠償責任は、本製品購入代金を上限とさせていただきます。
・本製品の故障に起因する派生的、付随的、間接的および精神的損害、逸失利益、ならびにデータ損害の補償等につきましては、弊社は一切責任を負いかねます。

■有効範囲
この保証規定は、日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
本保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

保証書【PDR-SP1050BK用シアターラックスピーカシステム】

販 売 店

店名　住所　TEL

担当者名

保証期間	お買い上げ年月日
1年間	年　　月　　日

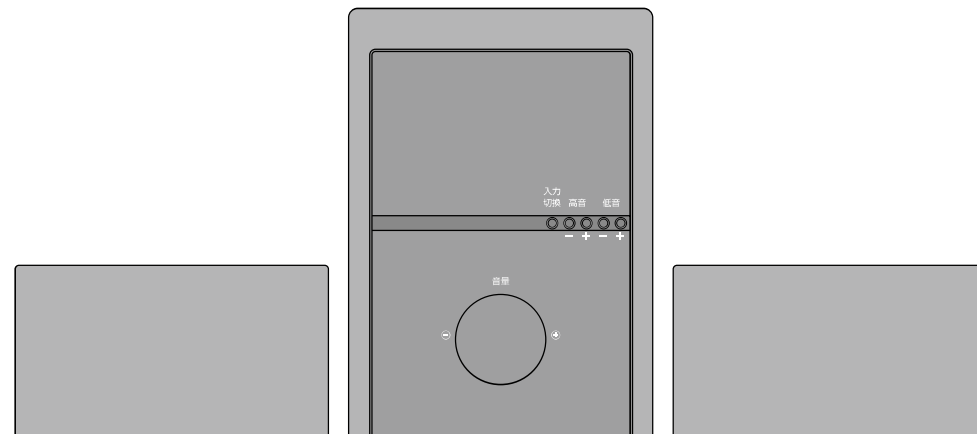
ご購入日が確認できる証明書（レシート・納品書など）を貼り付けて、大切に保管してください。

商品に関するお問い合わせは
●エレコム総合インフォメーションセンター
TEL.0570-084-465
FAX.0570-050-012
受付時間 9：00〜19：00 年中無休

エレコム株式会社

ELECOM

PDR-SP1050BK用

シアターラックスピーカシステム 取扱説明書《保証書付》

はじめに

このたびは ELECOM製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本製品を正しくお使いいただくため、ご使用になる前に必ずこの取扱説明書をお読みください。また、この取扱説明書には保証内容を記載しております。大切に保管してください。

安全にお使いいただくために

製品を安全にご使用していただき、事故・トラブルを未然に防止するために、本製品を設置・ご使用になる前に、P.3〜P.6の「安全上の警告及び注意」を必ずお読みください。

もくじ

パッケージ内容の確認

本製品には次のものが含まれます。梱包には十分注意しておりますが、万が一足りないものがありましたら、お買い上げの販売店にご連絡ください。

- サブウーファ(アンプ内蔵) ------------------------- 1個
- フロントスピーカ(右) ----------------------------- 1個
- フロントスピーカ(左) ----------------------------- 1個
- リモコン --- 1個
- リモコン用電池(動作確認用電池 CR2025) ------------- 1個
- オーディオケーブル(ピンプラグ×2ーピンプラグ×2) ---- 1本
- オーディオケーブル(ピンプラグ×2ー3.5mm ステレオミニプラグ) ---- 1本
- オーディオケーブル(3.5mm ステレオミニプラグー3.5mm ステレオミニプラグ) ----- 1本
- 取扱説明書《保証書付》(本書です) ------------------ 1部

安全上の警告及び注意（必ずお読みください）

エレコム シアターラックスピーカシステム

警告：この注意事項に反する誤った取扱いをすると、人が死亡したり負傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

● 製品の異常発生時の警告
本体に「発煙」「焦げ臭い匂いの発生」「過熱」「変形」などの異常が確認された場合は、ただちに電源プラグをコンセントから抜いてご使用を中止してください。このとき電源プラグが過熱して触れることができない場合があります。火傷等のおそれがありますので、ご家庭のブレーカ又はノーヒューズブレーカを「OFF」にして電源プラグが冷えたことを確認してから電源プラグをコンセントから抜いてください（ブレーカ等を「OFF」にしますと、照明が切れますので、夜間のご使用時にはご注意ください。）。そのまま使用すると、火災・感電の原因になります。

● 製品内部に金属物が入った場合、製品に液体がかかった場合の警告
本体内部に金属物が入った、本体をご使用中誤って水中に落とす、液体（お茶、清涼飲料水など）をこぼした、窓際に設置して雨などがかかってしまった場合はただちに電源プラグをコンセントから抜いてご使用を中止してください。このとき電源プラグをぬれた手で触ると感電することがありますからご注意ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因になります。

● 製品に衝撃が加わった場合の警告
本体をご使用中誤って落とした場合、ものをぶつけるなど衝撃が加わった場合、特に本体に衝撃が加わった後外観に変形が認められる場合、振ると部品が外れたような音が発生する場合はただちに電源プラグをコンセントから抜いてご使用を中止してください。このとき電源プラグが過熱して触れることができない場合があります。火傷等のおそれがありますので、ご家庭のブレーカ又はノーヒューズブレーカを「OFF」にして電源プラグが冷えたことを確認してから電源プラグをコンセントから抜いてください(ブレーカ等を「OFF」にしますと、照明が切れますので、夜間のご使用時にはご注意ください。)。そのまま使用すると、火災・感電の原因になります。

● 電源ケーブルの破損に関する警告
電源ケーブルが破損する（電源ケーブルを傷つける、延長などの加工をする、暖房機などの熱器具に近づける、無理に曲げる、ねじる、引っ張る、束ねる、結ぶ、釘で固定する、上に重いものを載せる）ようなことは避けてください。また電源ケーブルに外観上の異常（芯線が見える、変形している、硬化してひびわれしている）が発生している場合は使用を中止して下さい。異常な発熱による火災やショートの原因となります。

● 電源プラグの保守に関する警告
電源プラグのコンセントに挿入される部分（栓刃）のほこり、ごみは定期的に除去してください。この部分についたほこりなどは空気中の水分を含み絶縁不良を惹き起こし、そのまま使用すると、火災・感電の原因になります。

● 分解・改造・修理に関する警告
本体の内部には高圧電気が流れている箇所があり、ふたを開けたり内部の部品に手を触れると感電の原因となり危険です。また内部を改造すると、火災・感電の原因となります。内部にお客様が調整したり、修理、交換する部位はありません。修理の際はお買い上げの販売店又は弊社総合インフォメーションセンターにご相談ください。お客様ご自身での修理は危険ですから絶対になさらないでください。なお､弊社では製品の改造は一切承っておりません。本体のふたを開けたり内部を改造した痕跡がある製品については損害補償、製品保証をお断りいたします。

● 使用電源に関する警告
本製品は日本国内の家庭用コンセント(交流 100V50Hz及び 60Hz)にのみ接続することができます。本製品を日本国内の家庭用コンセント以外、特に船舶用直流100V電源に接続すると火災・感電・故障の原因になりますので絶対にお止めください。

● 設置場所及び特定の電気器具との接近に関する警告
本製品は日本国内の一般家庭でのご使用を前提として設計・製造されています。一般家庭以外には設置しないでください。さらに次の各号に掲げる場所に設置すると火災・感電・故障の原因になりますので設置しないでください。
・一般家庭以外の店舗、倉庫、工場、病室、営業用・自家用を問わず自動車、船舶、鉄道車輌などの車船室内（これらの場所は季節により大変温度が高くなり、本体の耐熱温度を超えて変形などを惹き起こし、内蔵の電気回路にダメージを与え、火災・感電・故障の原因になります。）。
・屋外、建築物で外壁、窓などが常に開放されている場所及び部屋（温度、湿度の変化により内蔵の電気回路にダメージを与え火災・感電・故障の原因になります。）。
・台所、バス / シャワールーム、キッチンシンク、コンロ、ガス及び電気テーブルなど油煙の発生、湿度の異常上昇の恐れがある場所(温度、湿度の変化により内蔵の電気回路にダメージを与え火災・感電・故障の原因になります。台所と居間が一 体化した部屋〔ダイニングキッチンなど〕に設置する場合はキッチンから十分に遠いところに配置してください。)
・化学薬品で本製品に影響を及ぼす種類のもの（腐食性ガスなどを発生させるもの）が貯蔵、使用されている、雰囲気がある室内及び場所。
・直射日光にさらされる場所（温度の変化により、本体の変色、変形、内蔵の電気回路にダメージを与え火災･感電･故障の原因になります。）。
・暖房器具や加湿器の近くに配置すると温度、湿度の変化により内蔵の電気回路にダメージを与え火災・感電・故障の原因になりますので、これらから最低 1m以上離れた場所に設置してください。ただし、これらの機器の性能、方式によっては1m以上離す必要がある場合があります。本体に異常なストレスが加わらない（これらの機器により熱くならない、表面が湿らない）場所まで遠ざけてください。
・湿気やほこりの多い場所（電気が水分、ほこりを伝わり、火災･感電･故障の原因になります。）

● 自然条件に関する警告
落雷の可能性がある場合は、本体及び電源プラグには手を触れないでください。感電の恐れがあります。

●電池の取扱いに関する警告
・指定以外の電池を使用しないでください。
・（＋）と（－）の向きを逆にして使用しないでください。
・充電しないでください。
・長時間使用しないときは電池を取り出してください。
・火の中に入れたり、加熱しないでください。
・水などにぬらしたりしないでください。
・電池の（＋）と（－）を針金などの金属でショートさせないでください。
・金属製のネックレスやヘアピン、カバンなどと一緒に持ち運んだり、保管しないでください。
・分解、改造をしないでください。
・釘をさしたり、ハンマーでたたいたり、踏みつけたりしないでください。
以上のことを守らないと、発熱、破裂、発火、液漏れにより、けがややけどの原因になります。

・電池は乳幼児の手の届かないところに置いてください。電池を誤って飲み込むと、窒息や胃などへの障害の原因になります。万一、飲み込んだ場合は、すぐに医師に相談してください。
・電池に液漏れや異臭のあるときは漏れた電解液に引火する恐れがありますので,すぐに火気から遠ざけてください。
・電池の液が目に入ったときは、目に障害を与える恐れがありますので、こすらずに水道水などのきれいな水で充分に洗った後、医師の治療を受けてください。
・電池の液をなめた場合は、すぐにうがいをして医師に相談してください。
・電池の液が身体についたときは、すぐにきれいな水で充分に洗ってください。皮膚に異常のある場合は、医師に相談してください。
・使用済みの電池は地方自治体の条例または規制にしたがって正しく処分してください。
・本製品のリモコンの電池には、市販のリチウム電池 CR2025を使用してください。

●背面パネルの温度に関する警告
本体をご使用中に、背面パネルおよび背面パネルを取り付けているネジが高温になることがありますので、触らないでください。

●ヒューズに関する警告
危険ですので、お客様ご自身でのヒューズ交換は行わないでください。

注意：この注意事項に反する誤った取扱いをすると、人が負傷したり、経済的損失（本体破損を含む）が発生する可能性が想定される内容を示しています。

● 電源プラグ操作時の注意
ぬれた手で電源プラグのコンセントへの抜き挿し及びスピーカ出力プラグ等の本体プラグの抜き差しはしないでください。感電の原因となります。電源プラグをコンセントから抜くときは、コードを引っ張らずに、必ずプラグを持って抜いてください。

● 電源プラグ使用上の注意
電源プラグのコンセントに挿入される部分（栓刃）は根元までコンセントに確実に挿入してください。挿し込みが不完全な場合、感電や過熱による火災の原因になります。なお緩みがあるコンセントは電気工事店に交換をご相談されることを推奨します。

● 接続の際の電源プラグ接続に関する注意
本製品を初めてご使用になる場合、不意に大きな音が発生することがあるため、電源プラグをコンセントから抜いた状態で、本製品と音源となる機器を接続してください。

● 電源プラグをコンセントから抜いておく状況に関する注意
本製品のお手入れ（本体の清掃）をおこなう場合、本製品を長期間使用しない場合は電源プラグをコンセントから抜いておいてください。これにより、過熱・感電を未然に防止します。

● 設置場所に関する注意（振動による落下に関する項目）
スピーカは振動します。従って、窓際、高い棚に置くと振動により落下して思わぬけがの原因になります。本製品は平らな低い場所に配置してください。落下によって発生した損害について弊社は責任を負いません。また、振動を伴う装置「例：冷蔵庫、洗濯機」などの上にも設置しないでください。

● 設置場所に関する注意（衝撃・風圧による落下に関する項目）
本製品は安定性に配慮した設計となっていますが、衝撃や強い風により落下して思わぬけがの原因になります。高い棚、窓に近いところに設置せず、平らで低い安定した場所に設置してください。

● ケーブルの処理に関する注意
本体のスピーカ出力ケーブル・電源ケーブル等のケーブルを空中を横切るような配線をしたり、からだにひっかかりやすい場所に配線をしたりする場合、ケーブルが強く引かれ、本体が落下して思わぬけがの原因になります。ケーブルは家具などに沿って配線してください。なお、市販の固定器具を使用する場合は非金属製のものを使用し、ケーブルを締め付けすぎないようにしてください。ケーブルを締め付けすぎたりすると、ケーブルが傷付いたり、断線したりするので、火災や感電の原因になります。

● ケーブルの処理に関する注意
ケーブルを束ねたまま使用しないでください。異常な発熱や火災の原因になります。必ずケーブルをのばした状態で使用してください。

安全上の警告及び注意（必ずお読みください）[つづき]

● スタンド及び固定具の使用についての注意
本製品はスタンド、壁などへの固定は想定されておりません。他社製又は自作のスタンド、固定具などを使用されて事故が発生した場合、弊社は責任を負いかねます。

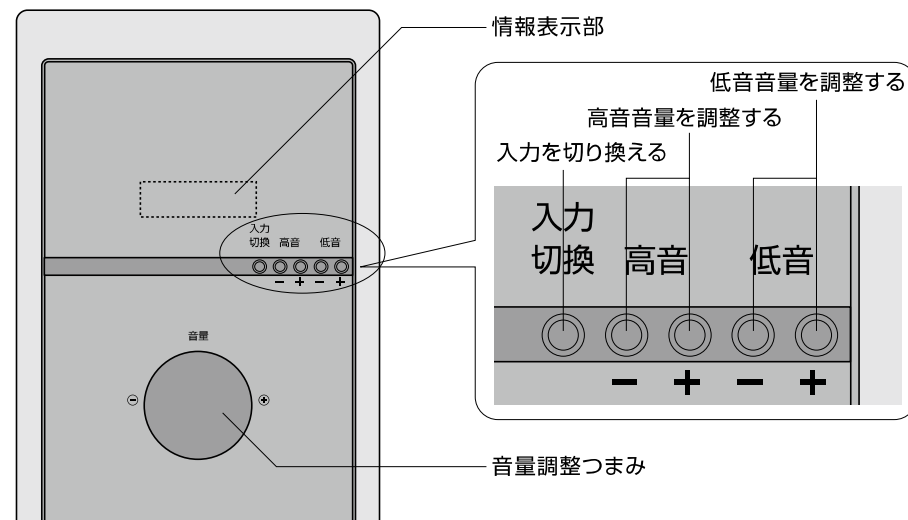
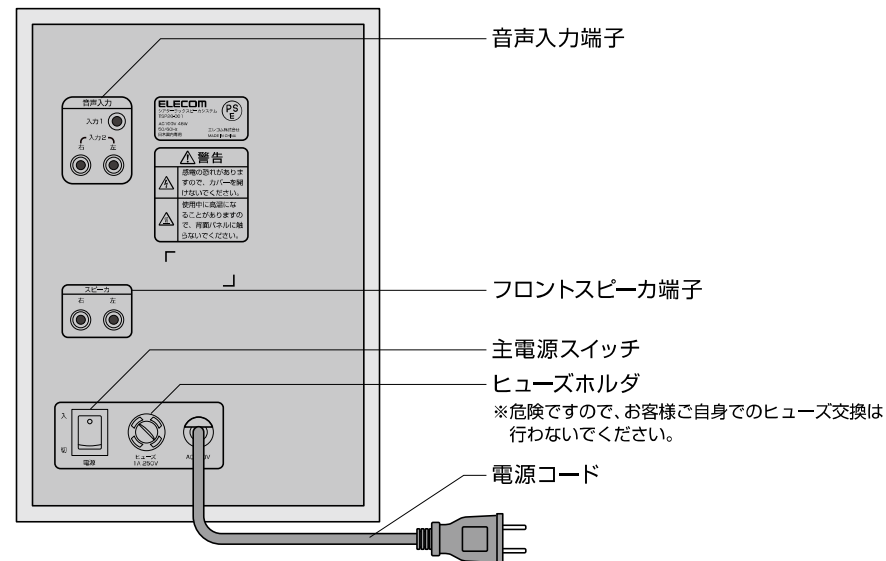
● 音声を再生する際の注意
音声を再生する前、予め音量を最小に設定しておいてください。音量調節が最大付近になっていると、不意に大きな音が出て、聴覚障害の発生や本体を破損する原因となります。
電源をOFFする前に音量を下げてください。リモコンで電源OFFした場合は、直前のボリュームが記憶されています。このため電源OFF時に大きな音量で終了した場合、次回再生時に大音量で再生されてしまうことがあります。

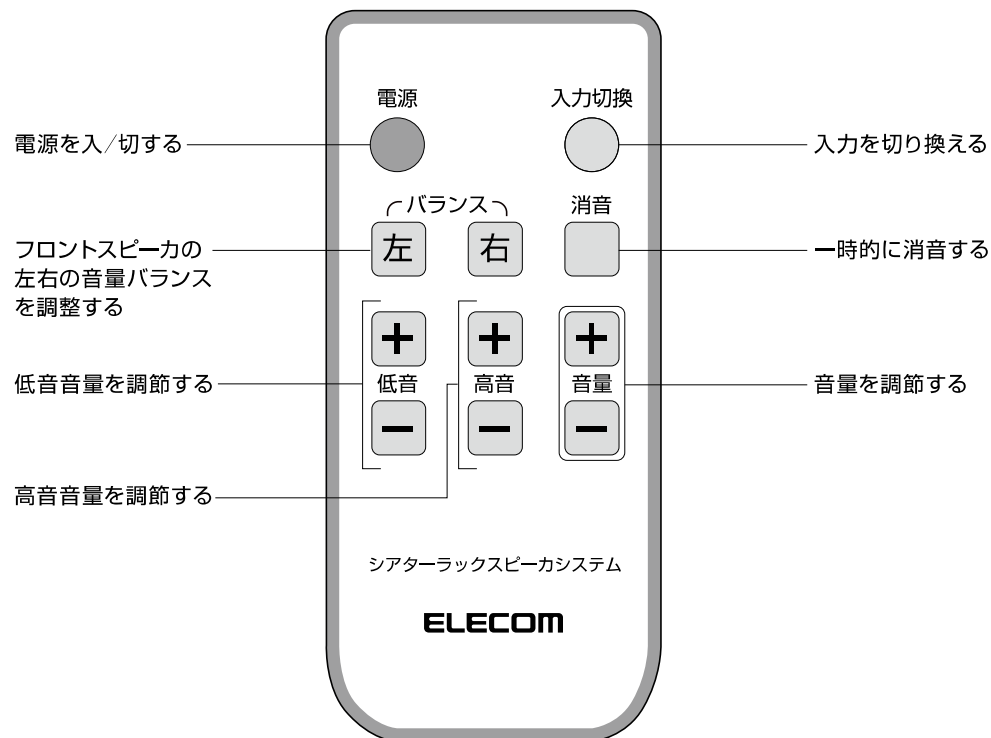
● 音声再生中のご注意
音量は適度の範囲でお楽しみください。大音量で明らかに歪んでいる音量で長時間再生すると、製品の寿命を極端に縮めます。また、周囲へのマナー違反ともなります。パーソナルコンピュータに接続する場合、ソフト上の音量調節は最大から1/3以上下げた状態で再生してください。

● お手入れの方法に関するご注意
本体は柔らかい布で拭いてください。汚れが著しい場合は、薄めた洗剤を使用し、固く絞った布で樹脂部分のみ拭いてください（この際、電源プラグをコンセントから抜いておいてください。電源プラグは本体が完全に乾燥していることを確認してからコンセントに接続してください。）。本製品をガソリン、溶剤などで拭いたり、スプレー、界面活性剤が含まれている洗剤の原液を直接スプレーするなどすると、外観上著しいダメージをあたえることがあるほか、本体が溶解し故障や感電の原因になりますので避けてください。なお、研磨材、及び研磨剤を保持するスポンジ、タワシ、スチールウールなどのご使用も外観上著しいダメージを与えますので避けてください。

各部の名称

サブウーファ（アンプ内蔵）

前面

後面

各部の名称 [つづき]

リモコン

リモコンを使う準備

■ リモコンに電池を入れる

1 電池カバーを取り出します。

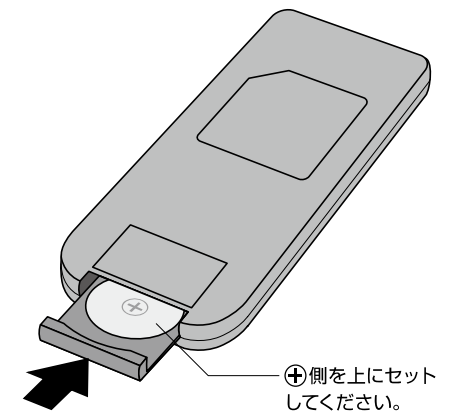
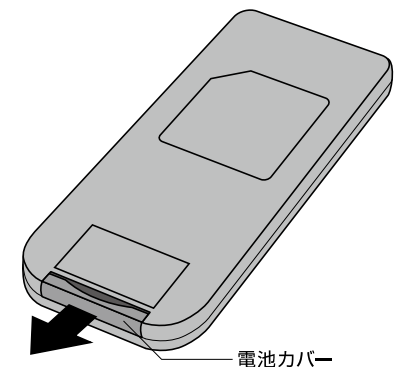
2 付属の電池（CR2025）を入れます。
⊕側を上にセットしてください。

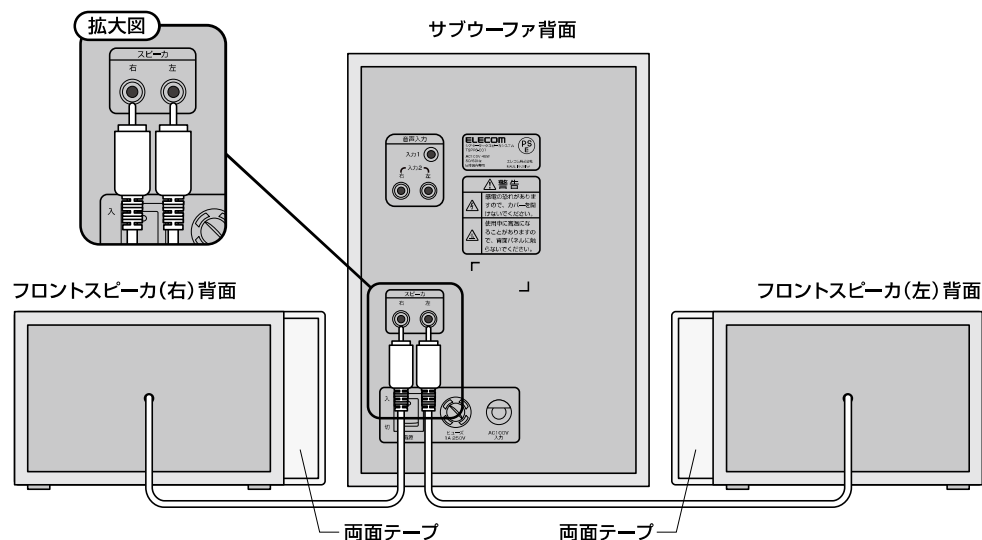
※＋と－を逆にして使用しないでください。発熱・破裂・発火・液漏れの原因となる恐れがあります。

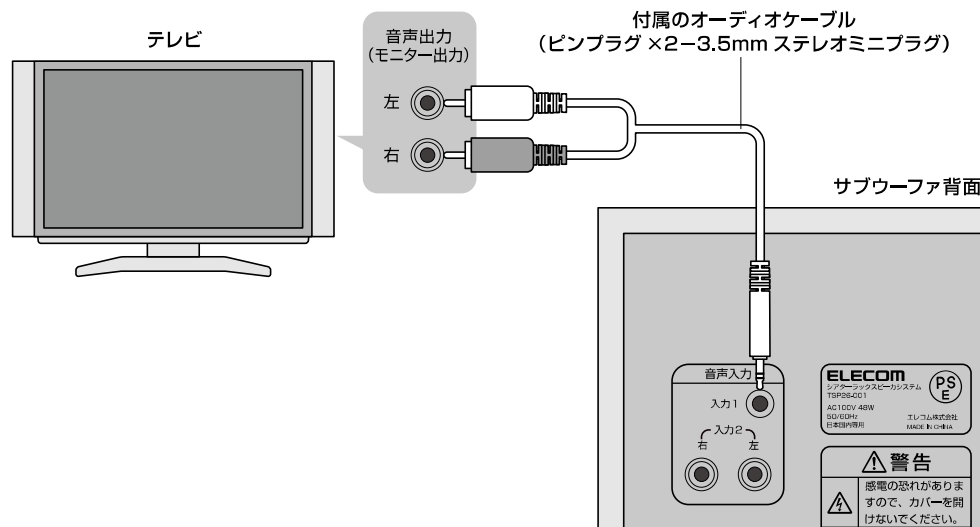
3 電池カバーをリモコンに取り付けます。

リモコンのボタンを押しても反応がなかったり、反応が鈍くなってきたときは電池が少なくなってきています。リモコンの電池（CR2025）を交換してください。

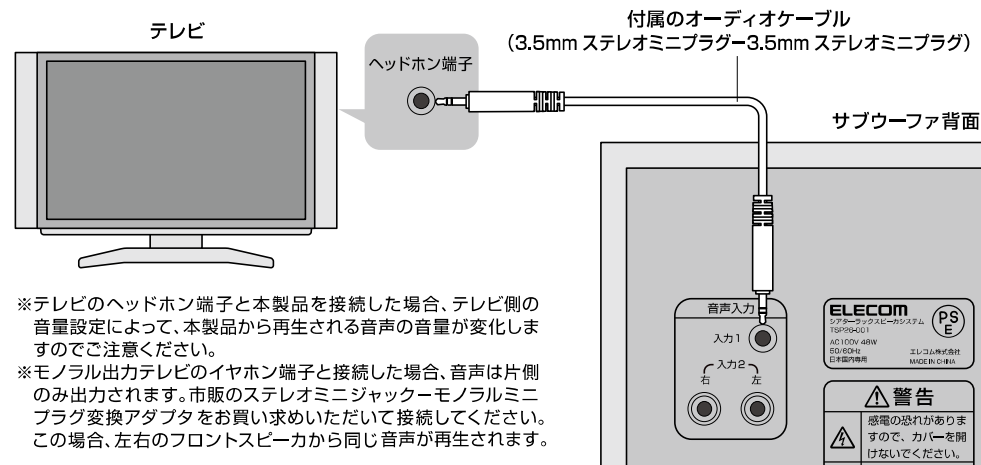
交換用の電池は、市販のリチウム電池CR2025を別途お買い求めください。

※必ず指定の電池をお使いください。指定以外の電池を使用すると、破裂や液漏れの原因となる恐れがあります。

接続方法

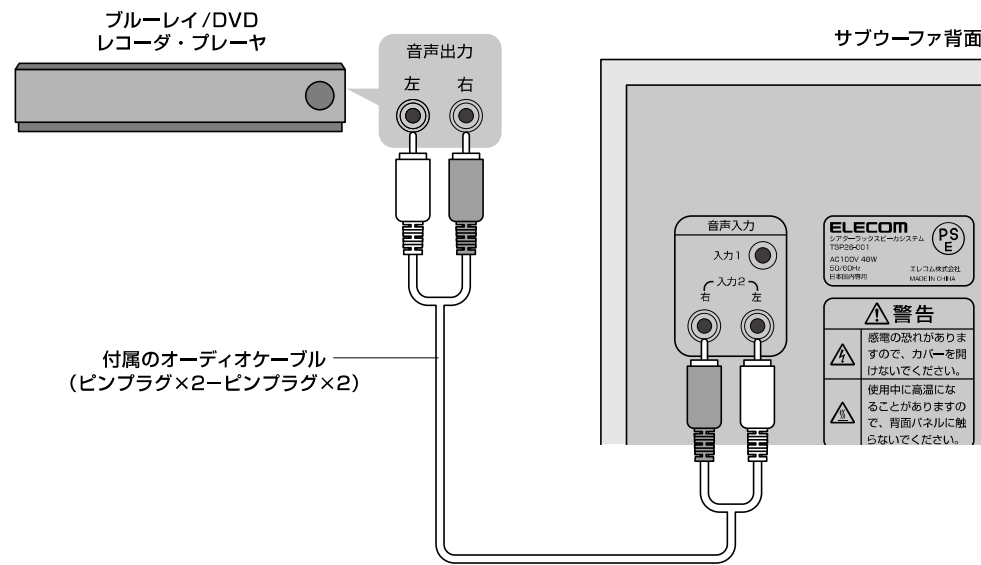
フロントスピーカを接続する

テレビを接続する（音声出力端子のあるテレビの場合）

ステレオピンジャックの音声出力端子（またはモニター出力端子）があるテレビの場合は次のように接続してください。

接続方法［つづき］

テレビを接続する（音声出力端子のないテレビの場合）

ステレオピンジャックの音声出力端子（またはモニター出力端子）のないテレビの場合は、テレビのヘッドホン端子と接続してください。

※テレビのヘッドホン端子と本製品を接続した場合、テレビ側の音量設定によって、本製品から再生される音声の音量が変化しますのでご注意ください。

※モノラル出力テレビのイヤホン端子と接続した場合、音声は片側のみ出力されます。市販のステレオミニジャック―モノラルミニプラグ変換アダプタをお買い求めいただいて接続してください。この場合、左右のフロントスピーカから同じ音声が再生されます。

ブルーレイ/DVDレコーダ・プレーヤ等を接続する

ご使用方法

テレビやブルーレイ/DVDレコーダの音声を聴く

1 本製品の電源コードをACコンセントに接続します。

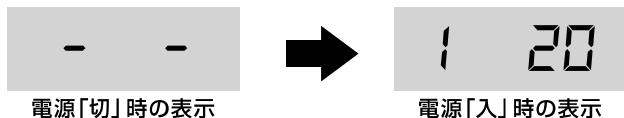
2 本製品のサブウーファ背面の主電源スイッチを「入」にします。

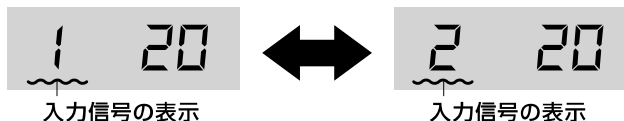
3 本製品に接続したテレビやブルーレイ/DVDレコーダの電源を入れます。

ご使用のテレビによっては、音声出力端子(モニター出力端子)から音声を出力するために設定変更が必要な場合があります。詳しくはテレビの取扱説明書をご確認願います。

4 本製品の電源を入れます。

リモコンの「電源」ボタンを押して、電源を入れてください。サブウーファ前面の表示部に数字が表示されます。サブウーファ前面の「音量調整つまみ」を回しても、電源を入れることができます。

電源「切」時の表示　　電源「入」時の表示

5 リモコンまたはサブウーファ前面の「入力切換」ボタンを押して、音声を再生したい接続機器の入力を選びます。

「入力切替」ボタンを押すと、入力１と入力２が交互に切換わります。

6 接続機器を再生状態にします。

7 本製品の音量を調整します。

リモコンの音量「+」「−」ボタン、またはサブウーファ前面の音量調節つまみで、音量を調節してください。

音量レベル表示　0(最小)〜60(最大)

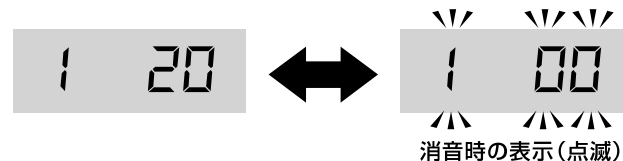
※テレビのヘッドホン端子と本製品を接続した場合、テレビ側の音量設定によって本製品から再生される音声の音量が変化しますので、ご注意ください。
※リモコンの電源ボタンで本製品の電源を切った場合は、直前の音量設定が記憶されています。再生を終了するときは、音量を下げてから電源をお切りください。大きな音量設定のまま電源を切った場合、次回再生時に大音量で再生されてしまいます。
※サブウーファ背面の主電源スイッチで電源を切った場合は、音量設定などは初期値に戻ります。

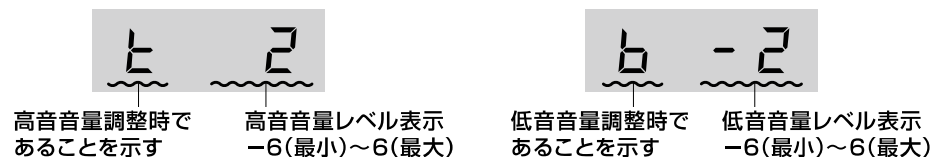
ご使用方法 [つづき]

その他の機能について

■ 一時的に消音する

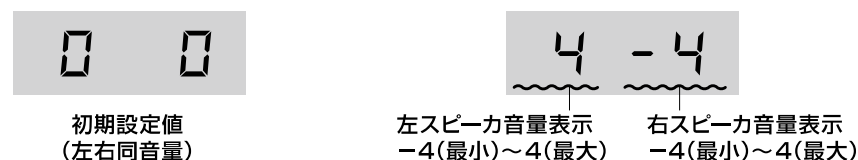
リモコンの「消音」ボタンを押すと、一時的に音が消えて、表示が点滅します。
もう一度「消音」ボタンを押すと元の状態に戻ります。

消音時の表示(点滅)

■ 音質を調整する

リモコンまたはサブウーファ前面の「高音+」「高音−」「低音+」「低音−」のボタンを押すことで、音質の調整ができます。

■ フロントスピーカの左右音量バランスを調整する

リモコンのバランス「左」「右」ボタンを押すことで、フロントスピーカの左右の音量バランスを調整できます。(ボタンを押すと、左右の音量表示の数値が同時に変化します。)

初期設定値
(左右同音量)

左スピーカ音量表示 −4(最小)〜4(最大)　　右スピーカ音量表示 −4(最小)〜4(最大)

修理を依頼される前に

次のような場合は故障ではないことがありますので、修理を依頼される前にお確かめください。これらの確認・処置をしても直らない場合はお買い上げの販売店もしくは弊社総合インフォメーションセンターにお問合せください。

症　状	ここをご確認ください
表示部に何も表示されない。	●電源プラグがコンセントに正しく接続されているか、確認してください。 ●サブウーファ背面の主電源スイッチを「入」にしてください。
接続機器の再生を始めてもスピーカから音が出ない。	●入力切換ボタンを押して、入力信号を切り換えてください。 ●音量調整ボタンまたは音量調整つまみで音量を調整してください。 ●消音ボタンを押して、消音を解除してください。 ●テレビやブルーレイ/DVDレコーダ・プレーヤとの接続を確認してください。 ●フロントスピーカが正しく接続されているか、確認してください。 ●テレビやブルーレイ/DVDレコーダ・プレーヤの音声出力の設定変更が必要な場合がありますので、接続機器の取扱説明書をご確認ください。 ●モノラル出力テレビのイヤホン端子と接続した場合、フロントスピーカの片側のみ音声が出力されます。市販のステレオミニジャック－モノラルミニプラグ変換アダプタをお買い求めいただいて接続してください。 ●本製品の主電源スイッチを「切⇒入」してください。 ●ケーブルまたは接続機器の異常かもしれません他のケーブル・接続機器で確認してみてください。
音量が小さい。	●接続機器に音量調節がついている場合は、音量設定を大きくしてください。 ●テレビのヘッドホン端子と接続した場合は、テレビ側の音量設定によって本製品から再生される音量も変化します。テレビの音量を調整してください。
リモコンが働かない。 リモコンの反応が鈍い。	●リモコンの電池を交換してください。 ●光の強い場所ではリモコンが働かないことがありますので、光の弱い場所で確認してください。

お手入れ

●お手入れの際には乾いた柔らかい布で軽く拭いてください。ベンジン、シンナー、アルコールなどは使用しないでください。
●化学ぞうきんをご使用の場合は、その注意書きをお読みいただいて、指示に従ってください。

仕様

スピーカ部

スピーカタイプ	2.1チャンネルスピーカ フロントスピーカ：2.5 インチ ×2 サブウーファ：5インチ
スピーカ入力インピーダンス	フロントスピーカ：6Ω サブウーファ：4Ω
実用最大出力	42W（13W+13W+16W）
周波数帯域	40Hz～20,000Hz
電源	AC100V　50/60Hz
寸法	フロントスピーカ：幅 165mm× 高さ 92mm× 奥行 103mm サブウーファ：幅 160mm× 高さ 228mm× 奥行 293mm
質量	4.6kg（フロントスピーカ：0.6kg×2、サブウーファ：3.4kg）
ケーブル長	電源コード：約 1.5m オーディオケーブル：約 1.8m フロントスピーカケーブル：約 1.6m
付属品	●オーディオケーブル（ピンプラグ×2－ピンプラグ×2） ●オーディオケーブル（ピンプラグ×2－3.5mm ステレオミニプラグ） ●オーディオケーブル（3.5mmステレオミニプラグ－3.5mmステレオミニプラグ） ●リモコン ●リモコン用電池（動作確認用電池 CR2025） ●取扱説明書《保証書付》

リモコン部

ワイヤレス方式	赤外線リモートコントロール
寸法	幅 41mm× 高さ 90mm× 奥行 12mm
質量	約25g
使用電池	CR2025×1